

MAX

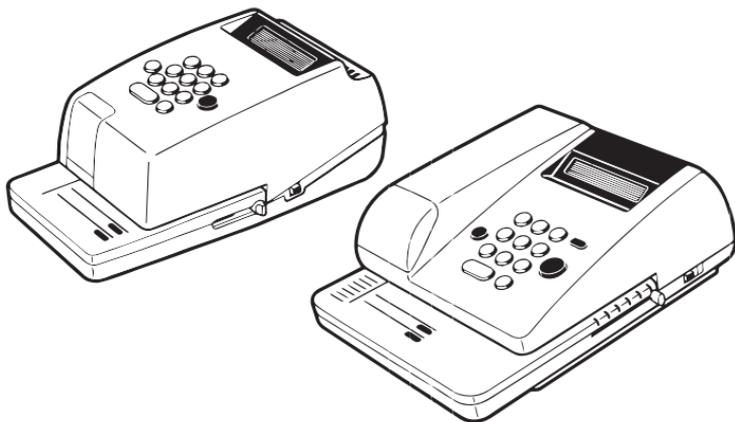
ELECTRONIC CHECK WRITER

電子チェックライタ

EC-310 / EC-310C 充電式

EC-510 / EC-610C 充電式

取扱説明書・保証書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本書は、必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 最新情報は弊社ホームページをご参照ください。



はじめに

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよく読み、本機を正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

■表示について

 警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について

 「気をつけるべきこと」 を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な 注意内容 です。	 「してはいけないこと」 を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な 禁止内容 です。	 「しなければならないこと」 を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な 指示内容 です。
---	---	---

■お願い

本機が故障し、修理が必要になることが想定される操作や、原状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書かれています。

MEMO  操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書かれています。

 **ページ** 説明のページが異なる場合に参照するところが書かれています。

警告

●本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まない
故障や火災、感電、けがのおそれがあります。

●付属の電源コードは本機以外に使用しない
付属の電源コード以外は使用しない
火災や感電のおそれがあります。

●電源は直接コンセントからとり、タコ足配線はしない
火災のおそれがあります。

●電源コードを加工しない
火災や感電のおそれがあります。

●電源コードの上に重いものを絶対にのせない
コードに傷が付いて火災や感電のおそれがあります。

●電源コードは、束ねたまま使用しない
発熱により、火災や故障のおそれがあります。必ずほどいてご使用ください。

●傷がついたり傷んだりした電源コードは使わない
故障や火災、感電のおそれがあります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
感電のおそれがあります。

●濡れた手、衣服のまま本機の手操作をしない
感電のおそれがあります。

●コンセントに差し込んだまま、紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしない
火災や故障のおそれがあります。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜く
コードが破損して火災や感電のおそれがあります。

●水、薬品などが本機にかからないようにする
万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると故障や火災、感電のおそれがあります。

●故障のまま本機を使わない
煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障のまま使用すると火災や感電のおそれがあります。
すぐに電源コードをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

●本機は絶対に分解または改造しない
火災や感電、故障のおそれがあります。

●電源は100Vのコンセントを使用する
100V以外の電源を使用すると、故障や火災、感電のおそれがあります。

●電源プラグは定期的に清掃する
長い間にホコリなどがたまり、火災や故障のおそれがあります。

●電源アダプターや電源コードは必ず専用のものを使用する
他のアダプターを使用すると故障のおそれがあります。

電池の取り扱いについて
(EC-310C、EC-610Cのみ)
液漏れや発火、破裂の原因になり、けがややけどをするおそれがありますので、以下のことを必ず守ってください。

●電池の分解、加熱、ショートなどは絶対しない

注意

- 本機は必ず水平に設置する。ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しない

台から落ちて、けがや故障のおそれがあります。

- 直射日光の当たる場所や高温多湿の場所、結露した状態では使用しない

動作が不安定になったり、故障のおそれがあります。

- 大きな容量を必要とする機器（冷暖房機、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントを共用しない

電圧が下がり、本機が誤動作するおそれがあります。

- 紙以外のシートや証券用紙以上の厚紙（ダンボール等）には印字しない。また、証券を2枚以上挿入しない

紙づまりをおこし故障のおそれがあります。

- 印字中は用紙が自動的に左側に送られるので、無理に引き抜いたり、送りを止めたりしない。また、紙が移動する方向に物を置かない
正しく印字できないばかりでなく、故障のおそれがあります。

- 空印字をしない

空印字をすると耐久性が落ちるばかりでなく、証券の裏を汚すおそれがあります。万一空印字をしてしまった場合には、用紙の裏の汚れを防ぐため、不要の紙に一度印字して汚れを取ってからご使用ください。

- 充電で使用中にバッテリーが空になりブザーが鳴った場合、使用を止めて充電を行った後で使用する（EC-310C、EC-610Cのみ）

そのままご使用になると正しく印字できないばかりでなく、故障の原因になります。

- 長期間使用しないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 設置場所を移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う
電源プラグをコンセントに差ししたまま移動させるとプラグやコードが傷つき、火災や感電のおそれがあります。



- 印字中にプラグを抜いたり、電源スイッチを切らない
故障のおそれがあります。

- インクロールを交換する際は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
本機が不意に動作したとき、けがのおそれがあります。

- インクロールは、専用インクロールを使用する
市販のインク、アルコール、油等は絶対に補給しないでください。故障のおそれがあります。



- 本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布で拭く
シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶剤や薬品は使わないでください。変形したり変色するなどのおそれがあります。

目次

はじめに

安全上のご注意 (必ずお守りください)	1
---------------------------	---

目次	4
----------	---

各部の名称	5
-------------	---

操作方法

バッテリーの充電方法	7
------------------	---

本体の操作	8
-------------	---

インクロールの交換	11
-----------------	----

ニッカド電池の交換 (EC-310C、EC-610Cのみ)	13
-------------------------------------	----

充電時間と発行枚数の目安	14
--------------------	----

トラブルとその処置	15
-----------------	----

商品仕様	16
------------	----

各部の名称

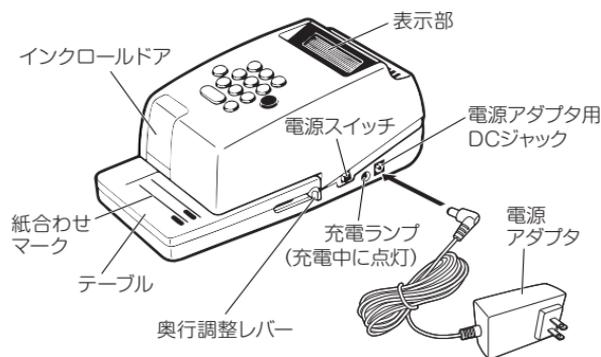
■EC-310



付属品

- インクロール (1個・本機セット済)
- 取扱説明書・保証書
- 印字位置シール (1枚)
- お客様登録のお願い

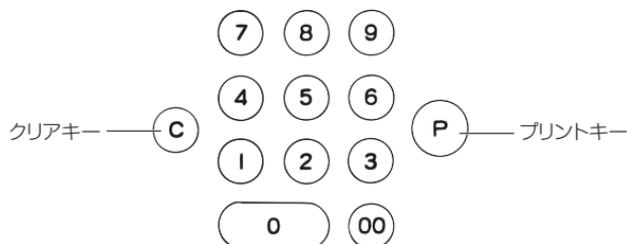
■EC-310C



付属品

- インクロール (1個・本機セット済)
- 取扱説明書・保証書
- 印字位置シール (1枚)
- お客様登録のお願い

■キーボード部 (EC-310、EC-310C共通)



■EC-510



付属品

- インクロール (1個・本機セット済)
- 取扱説明書・保証書
- 印字位置シール (1枚)
- お客様登録のお願い

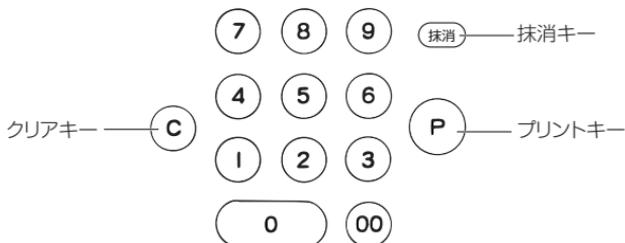
■EC-610C



付属品

- インクロール (1個・本機セット済)
- 取扱説明書・保証書
- 印字位置シール (1枚)
- お客様登録のお願い

■キーボード部 (EC-510、EC-610C共通)



操作方法

バッテリーの充電方法

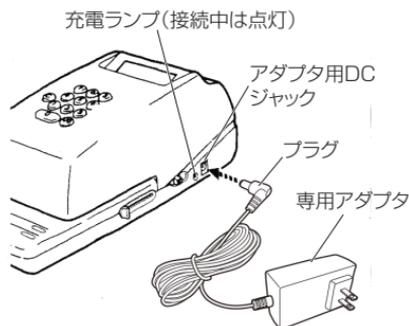
EC-310C・EC-610C は、最初に下記の要領でプラグを本体に接続し、充電してください。

■EC-310C

アダプタのプラグを機械本体の DC ジャックに差し込み、AC100V 専用コンセントにアダプタを差し込み充電してください。

直接コンセントにアダプタを差し込んだまま使用することもできます。

AC100V 専用コンセントと本体が確実につながった状態で赤い充電ランプが点灯します。充電時間と発行枚数の目安は 14 ページをご覧ください。



■EC-610C

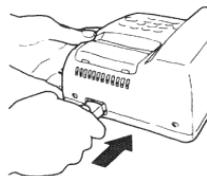
左手で本機をしっかりと押さえ、右手で電源プラグを持ち、図のようにプラグの赤いラインまで確実に押し込みます。充電時間と発行枚数の目安は 14 ページをご覧ください。



お願い

プラグを本機に押し込むとき、きつく感じますがプラグの性能を維持するためのものです。

途中で止めず必ず赤いラインまで押し込んでください。



⚠ 注意

初めて使用する場合、または長期にわたって使用しなかった場合は、24時間以上充電してから使用する

バッテリーが切れて印字途中で機械がストップすることがあります。

電源コードを外した状態で、電源スイッチを入れたままにしない

バッテリーが空になった段階でブザーが鳴ります。

MEMO

☆電源コードを差し込み通電させると、電源スイッチの ON/OFF にかかわらず充電されます。

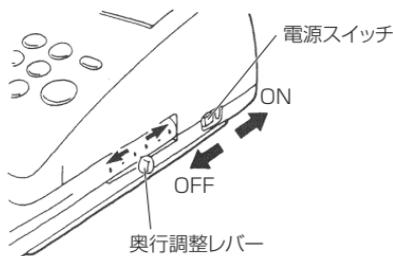
操作方法 (つづき)

本体の操作

- 1 電源コードを100V専用コンセントに差し込みます。
※EC-310C・EC-610Cは、バッテリーで使用する場合には専用アダプタ・電源コードの接続は不要です。



- 2 電源スイッチを「ON」にします。表示部に「0」が表示されます。
- 3 奥行調整レバーで印字奥行を調整します。

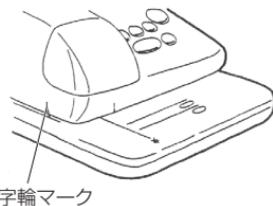


MEMO

☆手形、小切手の場合には紙合わせマークに用紙の下端を合わせます。



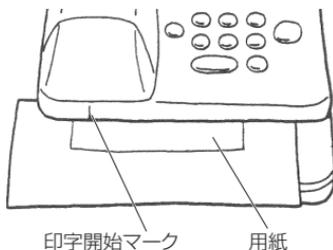
☆証券以外の場合 (領収書など) には、奥行調整レバーの目盛、テーブルの紙合わせマーク、字輪マークを目安にしてください。



※小切手の種類によって、位置がずれることがあります。

操作方法 (つづき)

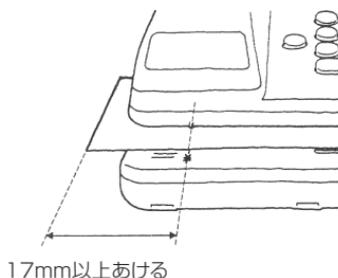
- 4 左右位置は、用紙の印字開始位置を印字開始マークに合わせます。印字開始マークの位置に¥が印字されます。



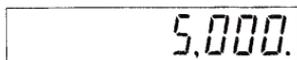
お願い

本機の機構上、用紙の左端より印字開始部が17mm以上ないと用紙が送られず、1ヶ所に重ね印字してしまい証券を汚すおそれがあります。

ご使用の際は、下図のように用紙を正しくセットしてください。



- 5 数字キーを押して希望の金額を入力します。



操作方法 (つづき)

6 ⑨キーを押します。

(印字例)

¥5,000

7 入力画面と印字された用紙の記載が一致しているかどうかを必ずご確認ください。

MEMO

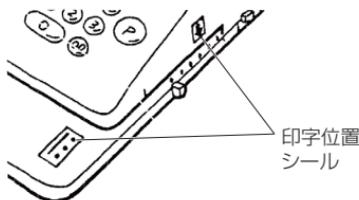
☆同じ金額でもう一枚必要な場合には、用紙を入れ、そのまま⑨キーを押します。

☆別の金額をご希望の場合は、そのまま数字キーを押して入力してください。

◎キーを押す必要はありません。

☆<印字位置シールのご利用方法>

手形・小切手・領収書などの位置を合わせ、奥行調整の目印として図のようにテーブル、ケースに貼ってご使用ください。



8 印字をした後、その金額が間違ったときは、◎キーを押して表示を「0」にし、用紙を再セットして、抹消キーを押します。

図のように抹消されます。(EC-510、EC-610Cのみ)

¥5,000

インクロールの交換

ご使用中に印字がうすくなりましたら、下記の要領でインクロールの交換を行ってください。
また、交換時にテーブルにインクが付いている場合は、証券の裏を汚すことがありますので、不要の紙に一度印字させ汚れを取ってからご使用ください。

⚠ 注意



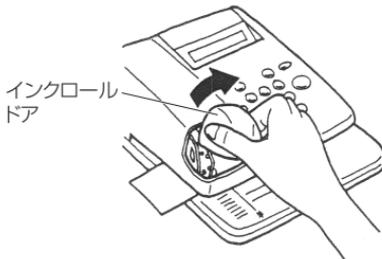
インクロールを交換する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
本機が不意に動作したとき、けがをするおそれがあります。

1 インクロールドアを図のようにはずします。

EC-310、EC-310C

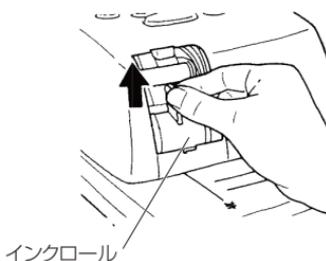


EC-510、EC-610C

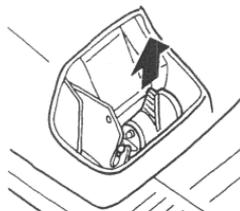


2 セットされているインクロールを抜き取ります。

EC-310、EC-310C



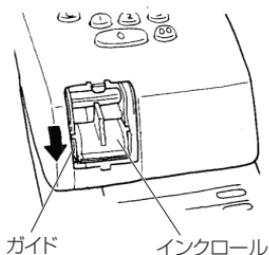
EC-510、EC-610C



インクロールの交換(つづき)

3 新しいインクロールを図のようにセットします。

EC-310、EC-310C

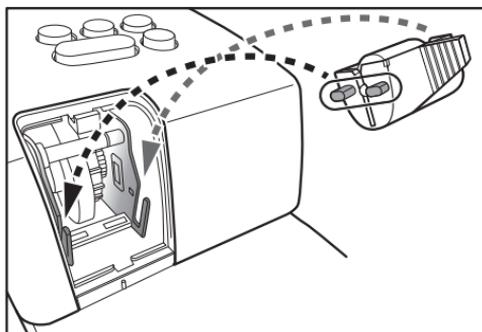


EC-510、EC-610C



お願い

インクロールの両サイドにある4つの突起を溝にしっかりはめて、カチッと音がするまで押し込んでください。



MEMO

☆インクロールは別売となっておりますので、本機お買い上げの販売店でマックス電子チェックライタ専用インクロール R-50 とご指定の上、お買い求めください。

ニッカド電池の交換 (EC-310C、EC-610Cのみ)

本機は充電用バッテリーにニッカド電池を使用しています。電池の特性上、充電や放電を繰り返すうちに性能が低下し、充電容量が減少します。充電容量がいちじるしく減少した場合には下記の要領で交換してください。

⚠ 注意



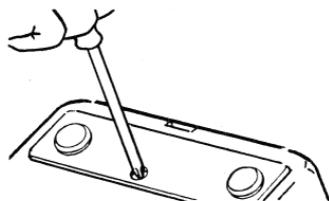
電池を交換する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、電源スイッチをOFFにしてください。

お願い

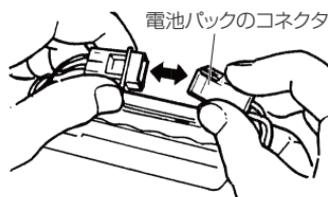
- 電池パックは、マックスサービスでお買い求めください。なお、電池の交換も承っておりますので、ご用命ください。
- お客様ご自身で交換した電池は、各地区の処理方法に従い処分してください。

■EC-310Cの場合

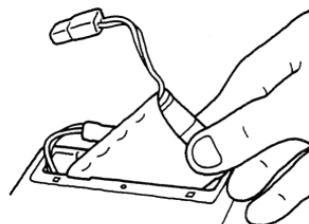
- 1 本機裏側の電池ボタのネジをはずします。



- 2 電池パックのコネクタを図のようにはずします。



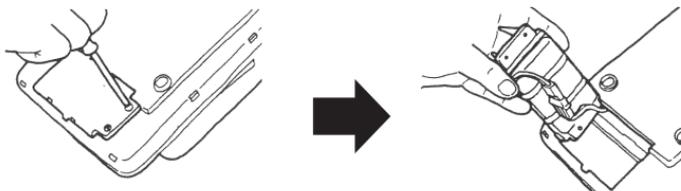
- 3 使い終わった電池パックを図のように取り出し、新しい電池パックと交換し、逆の手順で組み付けます。



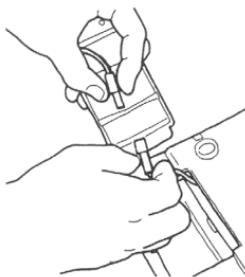
ニッカド電池の交換 (つづき)

■EC-610Cの場合

1 本機裏側の電池プタのネジ2本をはずし、使い終わった電池パックを取り出します。



2 電池パックのコネクタを図のようにはさみ、新しい電池パックと交換して逆の手順で組み付けます。



充電時間と発行枚数の目安

下表は充電時間と発行枚数の目安を表した表です。あくまでも目安としてご使用いただき、トラブル等の防止のため、早めの充電をお勧めします。

(温度20℃での使用時)

■ EC-310C

充電時間	発行枚数の目安
8 時間	50 枚
24 時間	100 枚
36 時間	150 枚

■ EC-610C

充電時間	発行枚数の目安
8 時間	50 枚
24 時間	150 枚
36 時間	220 枚

トラブルとその処置

症 状	処 置
コンセントに差し込んで使用しているが、「ピー音」が鳴って作動しない。 (EC-310C、EC-610Cのみ)	電源プラグが本体にしっかりと接続されているかを確認してください。 
充電してコードなしで使用しているが、「ピー音」が鳴って作動しない。 (EC-310C、EC-610Cのみ)	充電中に電源プラグが本体にしっかりと接続されていないと「未充電」になります。電源プラグをしっかりと接続し、再充電してください。 
用紙が入らない。 用紙が抜けない。	電源スイッチを「OFF」にして、再び「ON」にします。 次に1桁目の「0」を確認後、Ⓟキーを押します。 この症状の場合は、トラブル復帰後に証券の裏側が汚れる可能性がありますので、不要な紙に一度印字させ、汚れを取ってからご使用ください。
表示が全桁「0」表示になり、点滅して作動しない。	電源スイッチを「OFF」にして、再び「ON」にします。 次に1桁目の「0」を確認後、Ⓟキーを押します。 (軽度のトラブルの場合にはこれで直り、再びご使用になれます)

お願い

Ⓟキーを押しても「0」が点滅してご使用になれない場合には、お買い求めの販売店、当社営業拠点、またはマックスエンジニアリングサービス㈱にご相談ください。



商品仕様

商 品 名	マックス電子 チェックライタ EC-310	マックス電子 チェックライタ EC-310C	マックス電子 チェックライタ EC-510	マックス電子 チェックライタ EC-610C
入 力 桁 数	最大 8 桁 (¥ , ※ は除く)		最大 10 桁 (¥ , ※ は除く)	
印 字 方 式	シリアル印字方式			
イ ン キ ン グ	インクロール方式 (専用インクロール R-50)			
機 能	刻み印字、リピート印字、クリアキー による入力訂正		刻み印字、リピート印字、クリアキー による入力訂正、抹消機能	
印字最大奥行	48mm		80mm	
外 形 寸 法	(幅) 110mm (高さ) 95mm (奥行) 230mm		(幅) 180mm (高さ) 95mm (奥行) 245mm	
重 量 (本体のみ)	1.2kg	1.0kg	1.8kg	1.8kg
消 費 電 力	定格最大 25W	定格最大 20W	定格最大 23W	
電 源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz Ni-cd バッテリー内蔵	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz Ni-cd バッテリー内蔵
使用温度、湿度	温度 0℃～ 40℃		湿度 80% RH 以内	
充電時発行枚数	—	24 時間充電時 100 枚程度 (20℃での使用時)	—	24 時間充電時 150 枚程度 (20℃での使用時)

ご不明な点は下記へお問合せください

ホームページ

<http://www.max-ltd.co.jp/op/>

お客様相談ダイヤル：**0120-510-200** (月～金曜日
(祝祭日、弊社休業日除く))

※「ナンバーディスプレイ」を利用しています。
通話内容は対応品質向上のため録音させていただいております。

本社・営業本部オフィスプロダクツ営業部

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6

支店・営業所

札幌、仙台、東京、静岡、名古屋、大阪、四国、広島、福岡

修理に関するお問合せは

マックスエンジニアリングサービス株式会社

東日本／東京サービスステーション

〒190-0022 東京都立川市錦町5-17-19

TEL 042-548-5332 (代)

西日本／大阪サービスステーション

〒553-0004 大阪府大阪市福島区玉川1-3-18

TEL 06-6446-0815 (代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

【保証書】

本書は、ご購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に、本書記載内容で無償修理をお約束するものです。弊社では、製造番号によりお客様の商品を管理しております。下記URLまたはQRコードより「お客様登録」をお願いいたします。

●スマートフォンから登録



●インターネットにて登録

https://wis.max-ltd.co.jp/user_regi/

お買い上げ商品のレシート・請求書などご購入店・ご購入日がわかる書類は、取扱説明書・保証書と一緒に大切に保管してください。

【保証規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に、無償で修理をさせていただきます。なお、中古品や個人売買、オークションで購入いただいた商品は対象外となります。
 - 無償修理は、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。
 - ご購入の販売店にご依頼にならない場合は、お近くのマックス(株)またはマックスエンジニアリングサービス(株)にご相談ください。(弊社ホームページをご参照ください)
- 保証期間内でも次のような場合には有償となります。
 - ご使用上の誤りおよび改造や不当な修理による故障および損傷
 - ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障および損傷
 - 火災・地震・風水害・落雷その他天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電圧(電圧・周波数)などの不可抗力による故障および損傷
 - 本保証書のご提示がない場合(コピー可)
 - 本保証書にご購入日、お客様名、ご購入店の記入のない、もしくはレシート・請求書などご購入店、ご購入日がわかる書類がご用意できない場合。また、保証書・書類の字句を書き換えられた場合
 - 消耗品、付属品などの交換や指定の手入れを怠ったことに起因する故障および損傷
 - 弊社が指定している消耗品およびオプション品以外の使用に起因して生じた本体の故障および損傷
 - 本商品本体を利用するために必要な消耗品(使用することでその機能を失う、あるいは消費されてなくなってしまう物品)は、保証対象外とします。(プラテン・サーマルヘッド・カッターユニット等が含まれます)
 - 故障の原因が、本商品以外に起因する場合
 - 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により発生した故障
- お客様のご負担となる費用
 - 修理の際のお預かり、ご返却に伴う送料はお客様のご負担となります。
 - 本商品に異常がない状態での、点検に伴う費用はお客様のご負担となります。
- その他
 - 本商品の故障などに伴う2次的損害に対する保証はいたしません。
 - 修理の際に取り外した部品の所有権は、マックス(株)に帰属します。
 - 本商品の動作に影響のない外観上の不良(経年劣化や日焼けによる変色・退色を含むがこれに限りません)については保証および修理の対象外とします。
 - 保証および修理の対応に際して、環境保全等の観点から、品質・性能を確認した再生部品を使用させていただく場合があります。
 - 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 - 本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証期間 (ご購入日から)	1年間	ご購入日	20	年	月	日
品番/商品名	品番 EC90001 EC90007 EC90002 EC90003	商品名 EC-310 EC-310C EC-510 EC-610C	ご購入店			
			電話番号 () -			

マックス株式会社 オフィスプロダクツ営業部

東京都中央区日本橋箱崎町6-6 TEL: 03-3669-8108

ホームページアドレス: <http://www.max-ltd.co.jp/op/>

お客様相談ダイヤル: 0120-510-200

「ナンバーディスプレイ」を利用しています。

通話内容はサービス向上のため録音させていただきます。